高齢者と地域のために はたらくナース
看護師職能Ⅱ通信

第３号
2025年2月発行

看護師職能委員会Ⅱは、地域に密着し在宅における生活支援に視点をおき、基礎疾患と付き合いながら生活を支援する看護実践の場である 高齢者施設、診療所、訪問看護等に勤務する看護職の委員会です。今年度は「医療、介護・福祉施設・在宅領域で働く看護職の連携と協働の推進を図り、組織力を強化する」を活動目標に活動してまいりました。今年度の事業報告と関連情報をご紹介します。

令和6年度 看護師職能委員Ⅱ交流会

テーマ

8月31日（土）

「病院・施設・在宅までの連携 ～よりよいACPのために～」

支部のみなさまから参加いただき、それぞれの経験や現状を語り情報共有の機会となりました。ACPについて説明を行っていると言いますが、利用者・家族の気持ちの変化や、いざという時に書類が手元にないことなど、立場によって捉え方の違いや課題もまだあります。多職種との連携は必須で研修会の企画も増えていますが、地域性の違いや人材育成など、取り組みには差があります。参加者の試行錯誤や悩みを聞き、専門職として利用者・家族の希望に沿った最期・看取りに関わることができるような改善策を提案するには時間が足りませんでした。これからも現場の声をもとにテーマを検討したり、意見交換の場作りなど支援できるよう活動していきたいと思います。みなさまもぜひご参加ください。

令和6年度

介護施設等で働く看護職の集い

9月28日（土）13:30～16:00

テーマ

「メンタルヘルスと腰痛予防」

講師：介護老人保健施設敬愛荘　認定理学療法士（地域理学療法）

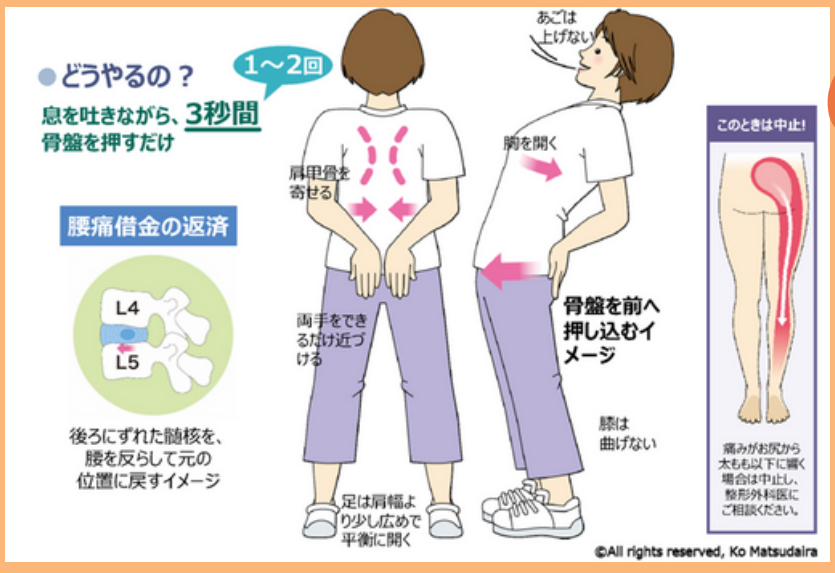
熊谷 大輔 氏

腰痛の主な原因には、姿勢・動作・環境要因のほかに、心理社会的要因もあること、原因不明の腰痛や不調は自律神経が原因のことも考えられ、ストレスが交感神経に作用し、興奮状態が続くと身体にダメージを与え痛みを生むことがある、反対に休息モードの神経は実際に組織を修復したり免疫機能を回復する作用がある、活動(社交性)が続いたら静かな時間を持つことが必要であるとのお話がありました。

具体的なセルフケア方法として、手軽にできるエクササイズを参加者皆で実践しました。ゆったりした呼吸をしながら実践することで体の力が抜けリラックスすることができました。

今回の集いで学んだ、自分自身のためのメンタルヘルスは、仕事を継続するうえで重要なことです。私たち看護職が、心身ともに健やかな状態であることが、患者さん、利用者さんへのより良いケアへとつながっていくと感じました。

エクササイズのご紹介【これだけ体操】



来年度は

テーマ 高齢者のスキンケア

日時：令和7年10月

zoomでのハイブリッド開催の予定

皆さんへ

情報提供

年間掛け金
2,650円

「看護職賠償責任保険制度」に加入しましょう

対人保障・対物保障・人格権侵害・ハラスメントに関すること・障害事故・特定感染症罹患・針刺し事故などなど、、、、。少ない掛け金で看護職を取り巻くさまざまな問題に対してカバーされる保障制度です。２０２５年度の加入申し込みも開始されました。日々の看護業務を安心して行えるよう、ぜひ、ご加入ください。

日本看護協会ホームページにて分かりやすい解説動画が視聴できます。

動画はコチラから→→→

「介護施設における看護職のための系統的研修プログラム」ご活用ください

２０１２年日本看護協会で作成された、介護施設で働く看護職のための研修プログラムです。今年度、一部改訂が行われ、「３つの系統と研修２４項目に」ついて、内容がより具体的に表記されました。

研修プログラムの活用例も掲載されています。日本看護協会ホームページより引用できますので、ぜひご活用ください。

情報提供

岩手県訪問看護総合支援センターのご紹介

岩手県訪問看護総合支援センターが開設されました

訪問看護に関する法律や制度、医療・介護報酬について、訪問看護ステーションの開設や管理・運営に関すること、「訪問看護ステーションで働きたい」、「訪問看護を利用したい」などの相談窓口があります。また、新人教育、訪問看護ステーションでの体験研修、専門性の高い看護師等に派遣研修、認定看護師等による同行訪問などの対応も実施されています。

訪問看護に関する相談事がある時は、ぜひお問い合わせください。

詳しくは、 岩手県看護協会ホームページにてご確認ください。

ホームページはコチラ→→→

令和６年度　看護師職能委員会Ⅱ

担当理事：冨山 香

副委員長：畠山 美由紀（所属：盛岡南病院）

副委員長：伊藤 江利子（所属：松園病院 介護医療院）

委員：大澤 眞子（所属：鶯宿温泉病院）

委員：佐々木 理絵（所属：孝仁病院 訪問看護STこうじん）

委員：右京 与志子（所属：ケアホームやすみ）

委員：岡本 明美（所属：介護療養型老人保健施設 圭友）